

雇用創出と青年雇用対策





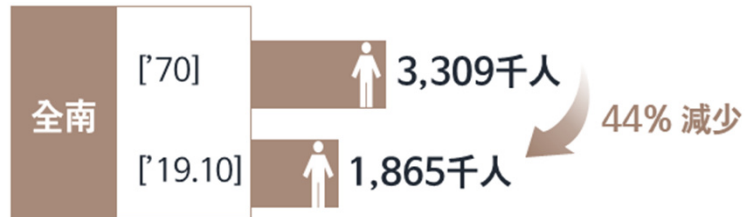
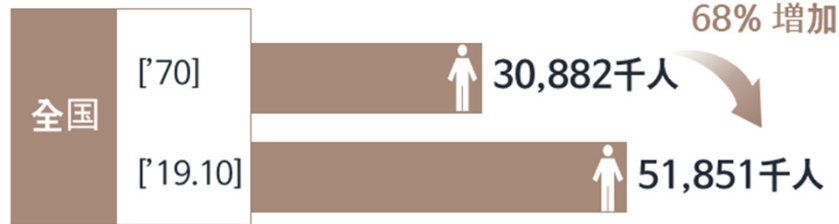
目次

- I 全羅南道における雇用の現状
- II 「清らかな全羅南道ブルーエコノミー」政策による大規模な雇用の創出
- III 青年雇用創出施策
- IV 今後の計画

自由テーマ 2020 全羅南道国際水墨ビエンナーレ

全羅南道における雇用の現状

人口

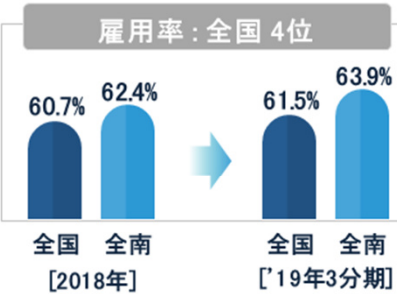


■ 65歳以上の高齢者人口は22.6%で全国最高(全国平均15.4%)

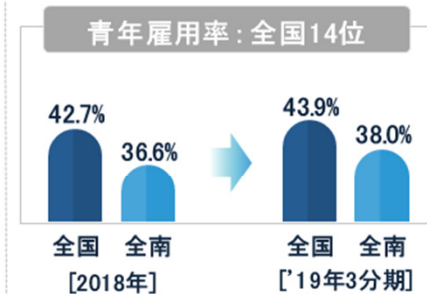
■ 15~64歳の生産可能人口は65.7%(全国平均72.1%)

雇用の動向

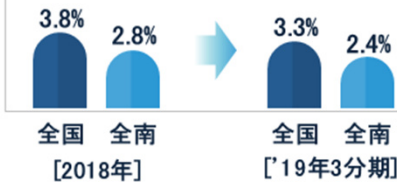
雇用指標 全国上位圏



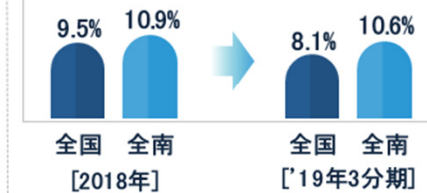
青年雇用指標 全国下位圏



失業率 : 全国 3位



青年失業率 : 全国 16位



II 「清らかな全羅南道ブルーエコノミー」政策による大規模な雇用の創出

6大プロジェクト

エネルギー新産業 / 観光 / バイオメディカル / 未来型運送機器 / 農水産 / スマートシティ

Blue Energy



- ▶ 世界水準のエネルギーに特化した**韓国電力工大**設立（'22年）、**エネルギー産・学・研クラスター**の形成
- ▶ **4世代円形放射光加速器** など最先端のランドマーク研究施設を構築
- ▶ 8.2GW 規模の**西南海大規模海上風力団地** を造成

Blue Tour



- ▶ **西南海岸観光道路**を連結(霊光郡~木浦市~釜山)、慶全線を**電鉄化**(光州~順天市)、**南海岸鉄道**の建設(木浦市~宝城郡)
- ▶ 麗水市クルーズターミナル、木浦市クルーズ専用ふ頭など**クルーズ観光基盤**を構築
- ▶ 麗水市国際展示・コンベンションセンターを活用した **MICE産業**の育成

Blue Bio



- ▶ 和順郡ワクチン産業特区を基盤とした**国家先端医療複合団地**の造成
- ▶ 心臓脳血管疾患センター、免疫治療革新プラットフォーム構築による**先端医療バリューチェーン**の完成

II 「清らかな全羅南道ブルーエコノミー」政策による大規模な雇用の創出

Blue Transport



- ▶ ドローンに特化した知識産業センターの設立と飛行試験空域を活用したドローン産業総合クラスターの形成
- ▶ 自立走行e-モビリティ開発、実証テストベッドの構築によるe-モビリティ産業の育成

Blue 農水産



- ▶ 亜熱帯作物の実証センター、環境にやさしい観光と癒しが融合した農園など気候の変化に対応した農業研究団地の造成
- ▶ 先端機械化農業生産のモデル団地、亜熱帯作物の輸出団地などスマートファーム革新バレーの造成
- ▶ 養殖漁業のスマートシステム構築などスマート養殖クラスターの形成

Blue City



- ▶ 環境にやさしい生態自然と先端ICT技術を調和させたスマート都市国家モデル事業の推進
- ▶ ウェルネス観光大学及び外国人国際学校の設立

Ⅲ 青年雇用創出施策

青年「村へ」「明日へ」プロジェクト

代表施策

- ▶ 青年に適した地域雇用の発掘・提供により青年の失業に対応し、青年と地域を引き合わせ定着を支援
- ▶ 道主体事業('18) → 優秀な雇用事業として、全国に拡大('19)

青年「村へ」プロジェクト

- ▶ 地域共同体企業、社会的企業など、村単位の事業体へ青年活動家を配置
- ▶ 2年間人件費(月180~200万ウォン)、活動手当(月30万ウォン)、技能強化、職務研修など
- ▶ 雇用創出及び地域共同体の活性化を誘導(2,000名)



青年「明日へ」プロジェクト

- ▶ 非営利団体・機関などの公共型職業経験の提供、技能強化
- ▶ 1年間人件費(月200万ウォン)、活動手当(月20万ウォン)、資格取得など
- ▶ 民間雇用の参入推進及び雇用創出を誘導(1,400名)



III 青年雇用創出施策

雇用奨励金支援

勤続奨励金

目的

賃金格差の緩和及び長期勤続による
地域定住の推進

対象

中小企業の正規雇用の青年1,000名
及び採用企業

内容

4年間1人当たり最大2,000万ウォン
(青年1,500、企業500)

成果

雇用誘致率上昇('16) 70.3% → ('18) 85.2%

求職活動手当

目的

未就職者の就職意欲の奨励及び
労働市場への早期参加を促進

対象

学校卒業・中退後2年経過した
中位所得150%未満の青年849名

内容

1人当たり最大300万ウォン

成果

167名が就職及び起業

自立及び福祉向上支援

就職者の住居費支援

目的

中小企業に就職する青年の経済的自立基
盤の構築及び安定的な地域定着を図る

対象

500名

内容

1人当たり月10万ウォン、最大一年間

希望飛び石通帳

目的

積立金支援による
低所得勤労者の資産の形成

対象

2,500名

内容

3年間720万ウォン(青年360、支援360)
積立後求職活動費、起業資金、学資金など貸出償還

III 青年雇用創出施策

起業支援

大学 ベンチャー 同好会

- 目的** 優秀な起業アイデア発掘及び有望な青年起業家の育成
- 対象** 8大学 30の同好会
- 内容** 優秀な起業アイデアの事業化支援(10億ウォン)
*コンサルティング、試作品の制作など



青年起業農 場

- 目的** 青年起業農インキュベイト農場の造成支援
- 対象** 14か所
- 内容** 施設物や設備の設置・改修・補修・賃借料の支援(25百万ウォン 限度)



青年 創作専門家 養成

- 目的** 新たな職業を発掘又は再設計し、起業を目指す青年を支援
- 対象** 100名
- 内容** 研修、試作品の製作及び事業化支援(1人当たり最大3千万ウォン)など



ふるさと資源 活用 青年起業

- 目的** 地域を代表するふるさと資源の発掘により起業機会を拡大
- 対象** 22名
- 内容** 研修、コンサルティング、起業支援金(1人当たり最大3千万ウォン)支援など



Ⅲ 青年雇用創出施策

青年が求める空間の提供

青年ジョブカフェ

目的 雇用探索と就職戦略作り支援及び
コミュニケーション空間の提供

事業量 10か所

内容 就職相談、指導教育、
専門家コンサルティングなど

青年センター

目的 拠点空間の確保によるコミュニティー活動
及び社会参加機会の拡大

事業量 10ヶ所

内容 青年共同体活動への支援、政策広報、技能
強化研修プログラム運営、就職コンサルティング

雇用夢空間

目的 就職・起業支援及び
コミュニケーション・創作空間の提供

内容 雇用相談バスの運営、交流創作空間

» 自治団体と公共機関が協力し推進する
全国初の雇用協同事例

大学雇用センター

目的 大学内就業・起業ワンストップ
サービス体制構築と支援強化

事業量 5か所

内容 進路及び就業・起業研修・相談、
就職キャンプ・採用博覧会の開催など

IV 今後の計画

雇用支援体系の強化



青年が求める雇用施策

ブルーエコノミー企業インターン支援(100名)

コンテンツ企業での青年雇用の創出(100名)

青年のための産業団地の造成(霊岩大仏産業団地)

青年センター拡充(10か所→16か所)



2020 全羅南道国際水墨ビエンナーレ

自由テーマ

主催

「五彩輝くモノクローム」- 生き生きとした水墨の新たな出発

期間

2020年9月1日 ~ 10月31日 / 2か月間

場所

木浦市、珍島郡 一帯

参加作家

15カ国 160名

目標観覧数

30万名(国内 28.5、国外 1.5)



作品展示

- 過去から現在に至る水墨の流れ、生活の中のデザイン水墨、水墨の心、現代水墨などの展示
- 木浦、珍島の一帯5つの展示館



特別展示

- 都市再生と連携、新世代の東洋画家による実験的展示
- 木浦近代歴史文化通りの近代建築物を活用した特別展示館



体験プログラム

- AI 水墨美術展、水墨設置美術、水墨ファッションショー、5Gアート体験、私も水墨作家



舞台プログラム

- 学術シンポジウム
- 水墨人文学コンサート
- キッズ水墨展

ありがとうございました。

